

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 16日

事業所名：KID ACADEMY 伊川谷校

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	厚生労働省が定める設備基準を満たしております。	はい：14/いいえ：0/どちらとも言えない：2 もう少し広いと嬉しい	一日の定員内の人数で満たしており、個別、2対1、集団と、お子様の活動内容に応じてスペースを確保させていただいております。また、利用時間の調整を行っております。
	2 職員の適切な配置	人員配置につきましては、法令を遵守しており、有資格者(保育士・児童指導員など)を配置しております。	はい：12/いいえ：0/どちらとも言えない：2 わからない：2	脳科学をもとに研修を受けた後、お子様への対応をさせていただいております。どの指導員が何の資格を持っているのか、お伝えする方法など検討してまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	事業所内で過ごす流れがある程度の決まりがあり、靴箱に靴を入れる・手を洗う・かばんを片付ける・ノートを出すといった一連の流れを自ら進んで行えるような環境づくりと指導員の声掛けを心掛けております。	はい：13/いいえ：0/どちらとも言えない：0 わからない：3	お子様の様子に合わせて、集中できる環境作りや落ち着いて過ごせる環境作りができるよう、引き続き整備してまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々清掃・消毒を徹底し、利用者様が健康・安全に過ごすことができるように配慮しております。	はい：15/いいえ：0/どちらとも言えない：0 わからない：1	お子様が健康・安全に過ごすことができるよう、引き続き日々の清掃や消毒、換気などを通して清潔な空間を確保してまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日朝礼で、進めていく業務確認と現状確認をしております。		朝礼時にはお子様の様子を細かく共有し、日々の支援に活かしております。今後も定期的に振り返り、計画以外にもモニタリングを実施することで、お一人お一人の目標を明確にしております。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。		第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入社時に計3回(21時間)のスタッフ研修を実施し、その後は支援の質の向上を目指した事例検討の場を設けております。		引き続き事例検討を通じた研修を継続し、支援の質を高めていけるよう、全ての指導員が日々スキルアップできる制度を整えてまいります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画の更新にあたり、面談等で保護者や利用者に対する現状や課題のすり合わせを行い、支援計画に落とし込むことで、日々の支援につなげております。また、統一したアセスメントシートを使用しています。	はい：15/いいえ：1/どちらとも言えない：0 わからない：0	個別支援計画更新時に面談をさせていただき、保護者のニーズをお伺いして支援計画の内容に組み込んでおります。今後も丁寧に聞き取りを行い、分かりやすく支援計画を制作してまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	お一人お一人のお子様に必要な伸ばしていきたい力を分析し、個別支援計画を立てています。そのために個別カリキュラムと集団カリキュラムを組み合わせさせて支援させていただき、面談にてお話しさせていただいております。また、集団カリキュラム内においても利用者の状況に応じたねらいに沿った支援を行っております。	はい：14/いいえ：0/どちらとも言えない：1 わからない：1	今後もお子様の特性や状況により、個別・集団療育を適宜組み合わせ計画の作成に努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者との面談をもとに課題を明確化し、具体的な目標・支援内容の記載を行っております。		引き続き継続し、より課題やニーズに沿った計画や内容の記載に努めてまいります。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	保護者との面談をもとに作成した個別支援計画書をもとに、スタッフ間で課題を共有し、支援の実施に努めております。	はい：12/いいえ：0/どちらとも言えない：1 わからない：3	定期的にお一人お一人の個別支援計画の見直しができるよう、全指導員が見やすい場所で保管し、日々の支援に繋げていけるよう努めてまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員間で個別・集団それぞれにおいてできるようになったことや現状の課題を共有し、カリキュラムの組み方に活かしております。		引き続き継続し、チーム全体での立案に努めてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	利用時間によって一緒に活動できるお友達が違うこともあり、その日その日の最善の組み方を意識しております。長期休暇においては、日頃よりもゆったりとした気持ちで来所していただけることも多く、活動のボリュームも調整しております。来所された際のお子様の体調などを見て調整することも大切にしております。		引き続き、個別や集団など個々に合わせた支援内容を検討してまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別・集団の中で抱える課題やニーズに対し、多角的に支援プログラムを設定することで、利用者が飽きずに取り組めるように工夫を行っております。	はい：13/いいえ：0/どちらとも言えない：0 わからない：3	引き続き、お子様に合わせたアプローチを行い、楽しく取り組めるように工夫してまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日の朝礼で職員が集合し、当日の支援内容や担当などについて共有したうえで、実際の支援に従事しております。		引き続き、その日の支援内容や役割分担について確認する時間を朝礼内で確保し、支援をスムーズに行っているよう努めてまいります。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りや気付いた点などの情報の共有化	成長している点や何かの理由により取り組むことが難しくなった場合はその様子などを簡潔にまとめるようにしています。支援後、または次の日の支援前にスタッフが集合し、当日又は前日の支援内容やお子様の様子についての気づきなどを振り返り、次の支援につなげております。また、保護者からの連絡事項などもあわせてスタッフ間で共有しております。		引き続き、支援の振り返りをしっかりと行い、共有することで支援内容の向上に努めてまいります。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援内容や課題などを職員で共有しながら記録として残すように徹底しております。支援に対して常に振り返り、次の支援につなげるように努めております。		引き続き、正確に記録を残していくとともに、支援の質や検証を深め、さらなる支援の向上に努めてまいります。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回以上のモニタリング実施・計画の見直しを行っております。		継続して、定期的なモニタリングの実施・計画の見直しを行っております。

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	実際に利用者により日々接している職員が、担当者会議に参加させていただいております。		今後も継続してまいります。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	なし		なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	なし		なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	園訪問などを定期的に行い連携を取っております。		今後同様の機会があった際には、積極的に支援内容等の共有を行い、円滑な移行につなげてまいります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現状対象にあたる利用者がいらっしゃいませんが、該当者が出てこられた際には、次の支援につながる情報共有をおこなってまいります。		今後該当する利用者が出てこられた際には、次の支援につながる情報提供を行い円滑な移行につなげていきたいと考えております。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	利用者の状況や課題について主にモニタリングを通じて連携し、情報共有を行っております。		今後も綿密な連携を行っていくとともに、社内における専門家チームの研修・支援もフィードバックなどの機会を増やしていきたいと考えております。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナウイルス感染拡大防止の観点もあり、積極的に実施することができない状況ではあります。	はい:6/いいえ:5/どちらとも言えない:1 わからない:4	コロナウイルス感染拡大に配慮しながらできる交流の機会を模索してまいりたいと思います。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は行っておりません。		コロナウイルス感染拡大にも配慮しながら、可能な限り地域にオープンな事業の運営に努めてまいります。
保護者への説明・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時にご説明させていただいております。また、保護者から質問があった場合、その都度ご説明させていただきます。	はい:14/いいえ:0/どちらとも言えない:2 わからない:0	今後も継続してまいります。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画を提示しながら、利用者のニーズに沿った具体的な支援内容の説明に努めております。	はい:13/いいえ:0/どちらとも言えない:2 わからない:1	個別支援計画作成時、普段の支援と結びつきやすい表現で記載することができるよう努めてまいります。また、計画を紙面で示しながら丁寧かつ具体的な説明に努めてまいります。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	コロナウイルス感染拡大防止の視点もあり、積極的な実施には至っておりません。	はい:6/いいえ:3/どちらとも言えない:5 わからない:2	コロナウイルス感染拡大にも配慮しながら、ペアレント・トレーニングを計画的に実施していきたい意向です。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や日々のお子様のノート等を活用し、保護者と共通理解の徹底に努めております。	はい:14/いいえ:1/どちらとも言えない:1 わからない:0	保護者と関わる時間を大切に、常に状況や課題について共有できるよう努めてまいります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者目線に立ち、必要と感じられる支援や声かけなどを具体的に示し、助言・情報の共有につなげております。	はい:13/いいえ:2/どちらとも言えない:1 わからない:0	ご意見ありがとうございます。知識を増やし、就学についてのご相談にも適切な助言ができるよう努めてまいります。また、保護者のお悩みやご相談に対して傾聴し、一緒に解決できるように寄り添ってまいります。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	茶話会を実施し、保護者同士の交流が図れる場を提供しております。	はい:12/いいえ:1/どちらとも言えない:3 わからない:0	引き続き、保護者同士の交流が図れる場を提供し、活動支援に努めてまいります。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に対する対応・体制の整備を行い、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応するよう努めております。	はい:8/いいえ:2/どちらとも言えない:6 わからない:0	今年度より送迎車が増えたことで、駐車場の空きが少なくなっており迷惑をおかけして申し訳ございません。お迎えの時間が数重なる場合は、室内での対応と外での対応の二手に分かれ、迅速に対応していただけるよう引き続き努めてまいります。また、苦情があった場合には迅速に対応かつ丁寧に対応し、必要な情報を職員間で共有し改善していただけるよう努めてまいります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	送迎時やお電話での連絡を活用し、保護者との日々の意思疎通や共有・円滑な情報伝達に努めております。	はい:13/いいえ:1/どちらとも言えない:0 わからない:2	引き続き、適切な方法で保護者との意思疎通や情報共有ができるよう努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月マンスリーレポートを発行し、活動概要や行事予定等の情報の発信を行っております。行事などがある際は、その都度お手紙にてお知らせさせていただきます。	はい:14/いいえ:0/どちらとも言えない:1 わからない:1	引き続き、情報発信・共有ができるよう努めてまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に関しては、守秘義務を順守し、鍵付きキャビネットにて厳重に管理を行っています。	はい:11/いいえ:1/どちらとも言えない:0 わからない:4	引き続き、個人情報に関する取扱いを強化し、厳重な管理体制に努めてまいります。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを完備し、職員間での共有・啓発を定期的に行っております。	はい:13/いいえ:2/どちらとも言えない:0 わからない:1	各種マニュアルは完備されていますが、保護者への周知が少ないため、保護者に対しても定期的に周知・共有できるよう努めてまいります。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施	年に2~3回の避難訓練や防災研修を実施しております。	はい:8/いいえ:0/どちらとも言えない:0 わからない:8	定期的な避難訓練やその他必要な訓練を実施し、非常時に備えられるよう努めてまいります。また実施概要等を保護者へ対しても公表・周知してまいります。

非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を年に数回、機会を設けて実施し、職員の研修・啓発活動に努めております。		引き続き虐待防止研修を実施し、職員の啓発の機会を定期的に設けてまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束を行う場合の組織的なルールを明確化し、身体拘束を行う必要がある場合には、利用者や保護者への十分な説明・計画への記載を徹底して行っています。		引き続き、必要がある場合には保護者への十分な説明と支援計画への記載を行ってまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	飲食物の提供は行っておりません。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例があった場合には、その旨を記録として残し、同じ状況が起こらないよう職員で共有・改善を行っております。		さらにヒヤリハットに対する職員の警戒を強め、記録として残すことを徹底し、リスクマネジメントの意識向上をはかっていきたいと考えております。